

# 和倉小だより



10月号②

七尾市立和倉小学校

TEL 62-2070

FAX 62-2082

文責：佐野

「和倉っ子の日本一をアップデート！」自律・感謝・貢献  
学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>  
学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

## 「アクティブクラス」で心と体づくりを

10月から毎週月曜日の朝(8:10~8:25)に、「アクティブクラス」で全校児童の体づくりをしています。PTAの北谷さん(世界カリステニクス連盟認定コーチ)を講師に迎え、自分の体を使った簡単な運動をしています。分かりやすく動きのワンポイントアドバイスをいただき、低中高ごとに回数を決めて運動にチャレンジしています。基礎的な筋力や体幹を鍛え、正しい座位姿勢を身に付けることで、集中力を高め、学力向上を図ります。子ども達は、アドバイスを聞きながら、まずは挑戦し、この時間を楽しみにしているようです。



北谷コーチの指導で



自分の身体を使って



## 命を守る「避難訓練」で消火体験を



和倉消防署の方からのご指導で



消火器の使い方の体験を



## 「PTCA 学年行事」ご協力をありがとうございました!



1年「逃走中！」



2年「ポッチャ」



3年「ピザ作り」(鹿島少年自然の家)

4年「縁日&レクリエーション」

5年「消防署見学」(七尾鹿島消防本部)

6年「AED講習会」

# PTA 教育講演会 「マサイ戦士がやってきた！」

ジャクソンさんと第2夫人である永松真紀子さんが和倉小学校に来られ、講演会が開催されました。PTAの家庭教育委員長の多田さんのご紹介で、国際理解と異文化にふれ、多様性の中にも自他のよさを学ぶ貴重な機会となりました。参加された保護者の皆様、ありがとうございました。



ケニアの国からやって来ました！

- いえのちかくにどうぶつがよってくることにびっくりしました。大きくなったら、ケニアにいろいろなことをしたいなあとおもいました。(1年 かしわざら)
- ぼくが、はじめて知ったのは牛のふんで家をつくるのがおどろきました。日本だったら男の人がつくるのに、ケニアだったら女の人がやるのが一番おどろきました。(2年 たなかふみや)
- マサイぞくの方は、動物や鳥をよべるのがびっくりしました。特にジャクソンさんの動物のなまきまねで動物の鳥をよべる。それがマサイぞくなんだと分かりました。(3年 高井楓心)
- 私は、特に動物たちを呼ぶための鳴き声に驚きました。動物としっかりコミュニケーションをとれていてすごいなあと思いました。私は小さいころからキリンが大好きでジャクソンさん達は、身近に会えて少しいなあと思いました。(4年 永野都季)
- ぼくは、今日のお話を聞いて思ったことは、アフリカのくらしはたいへんだなあと思いました。わけは、ライオンが牛をおそったり、母親は水をくみにいかなければならないし、赤道の近くだから暑いだろうなあと思ったからです。(5年 石田恵太)
- 心に残ったことは、人間が牛とやりとりができるということがすごいいました。しかも学校の運動場にシマウマやキリンなどがあるなんて信じられません。ケニアのことにくわしくなりました。「アシオレ」がありがとうだと、初めて知りました。動物たちに支えられてとてもいいことだと感じました。(6年 田中蓮)

## 「後期児童会 任命式」 全校のためにがんばります！



代表委員会	松本 峻希
放送委員会	寺田 美羽
給食委員会	道下 茉奈
図書委員会	高井 愛
環境・掲示委員会	野澤 空
体育委員会	宮本 紡
保健委員会	小崎 愛結花

～親子のなんでも電話相談室～

TEL 0767-52-0783

受付時間：13:00～16:00(月曜～金曜)

相談内容：悩んでいること、困っていること

\*匿名でのお電話で構いません。秘密は守ります。

～オアシスライン担当～

